

令和5年10月27日  
たかつき保育園

## **\* 感染症情報 \***

未満児クラスで流行性角結膜炎に感染したお子さんがいます。  
ウイルス性の結膜炎と角膜炎が合併する目の感染症です。人から人への感染も  
多くみられます。症状に注意して感染が疑われるときは受診しましょう。

### **< 流行性角結膜炎 >**

病原体・・・アデノウイルス

潜伏期間・・・2～14日

感染経路・・・飛沫感染、接触感染。プールの水、手指、タオルなどを介して  
感染する。  
ウイルス排出は初期の数日が最も多いが、その後、便からは数週間  
長い場合は数か月にわたってウイルスの排出が続くこともある。

症状・予後・・・急性結膜炎の症状で、結膜充血、まぶたの腫脹、異物感、流涙、  
めやに、耳前リンパ節腫脹などがある。角膜混濁により視力障害を  
残す可能性がある。有効な治療薬はなく、対症療法が行われる。  
診断は臨床症状によりなされるが、アデノウイルス抗原の  
迅速診断キットがある。

予防法・・・接触感染の予防の為、手洗いをしっかりと、タオルなどの共有は  
しない。ワクチンはない。

登園の目安・・・目の症状が軽減してからも、感染力の残る場合があり、医師から  
感染の恐れがないと認められるまでは出席停止です。  
医師による登園許可証が必要になります。